

スクリーニングの手順

記載の有無 **あり**
表紙に反映されます

病院名: 独立行政法人国立病院機構刀根山病院(平成27年2月9日現在)

期間: 平成26年9月1日現在

スクリーニングの項目、対象、方法、タイミング、スクリーニングした結果の確認者、スクリーニング結果の活用方法等についてご記載ください。

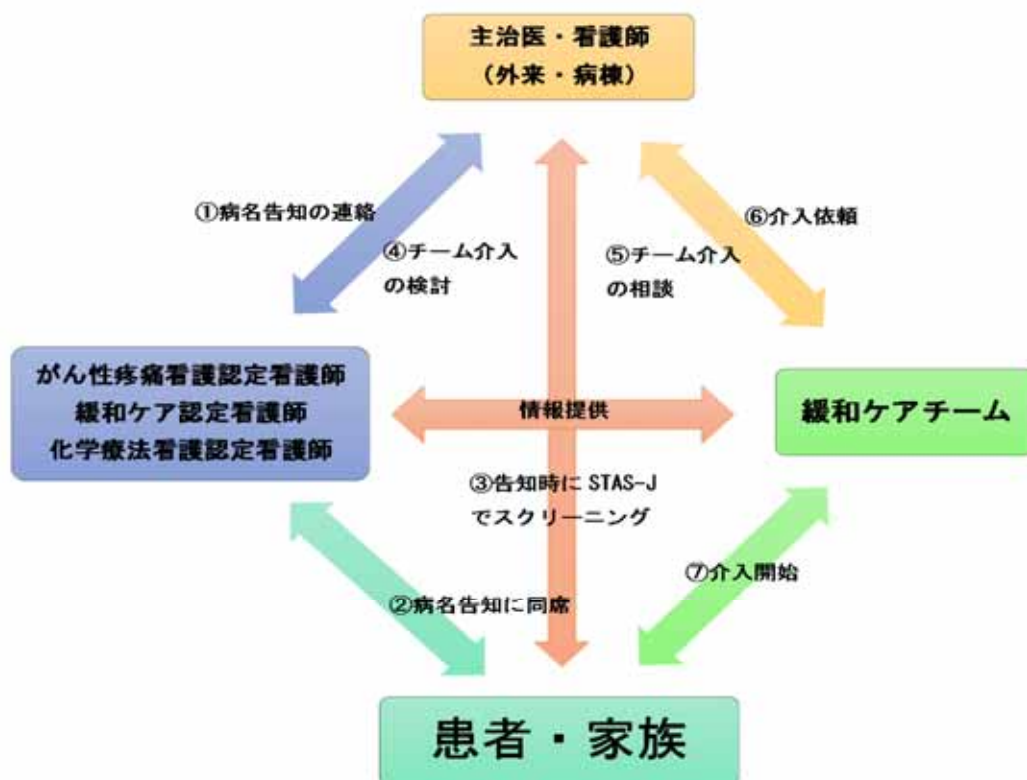
役職等に個人名が記載されていないことをご確認ください。

このシートに貼付することが難しい場合、ファイル名を別紙12とした電子ファイル、別添資料を提出すること。

別添資料の提出有無 **なし** (あり・なし)

ファイル形式 **Word** (ワード、一太郎、リッチテキスト、エクセル、パワーポイント、PDF、その他)

その他の場合ファイル形式を記載してください。



スクリーニングの項目: STAS-J (項目 1~4)

対象: 当院で診断のついたがん患者

方法: 1. がん領域の認定看護師が病名告知に同席し、STAS-J (項目 1~4) を付ける。

2. STAS-J 項目 1・2 は 1 点以上、項目 3・4 は 2 点以上の患者・家族は同席した認定看護師と主治医、看護師と緩和ケアチーム介入の必要性を検討

3. 緩和ケアチームに情報提供と相談

4. 主治医が必要とすれば緩和ケアチームに依頼

5. 緩和ケアチームの介入開始

タイミング: 病名告知時

スクリーニング結果の確認者: がん領域の認定看護師 (同席した認定看護師)

スクリーニング結果の活用方法: 緩和ケアチーム介入の検討 (チーム介入がなくても認定看護師がフォロー)